

31	月	33週
1	火	
2	水	
3	木	休校(5日振替)
4	金	
5	土	11月3日振替
6	日	休校
7	月	34週
8	火	
9	水	
10	木	
11	金	
12	土	中3入試演習
13	日	休校
14	月	35週
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	語彙・読解力検定、算数検定 小6適性模試
20	日	休校
21	月	36週
22	火	
23	水	休校(26日振替) 中3入試演習
24	木	
25	金	
26	土	11月23日振替、期末考査 対策補習(吉備3年)
27	日	期末考査対策補習(妹尾・東 陽・早島)
28	月	37週
29	火	
30	水	期末考査(妹尾、東陽)

ヒーローズ塾生のみなさん、保護様方、こんにちは。

中3生、小6生の皆さん、受験勉強は、はかどっていますか？気候もよくなり勉強の秋です。今回は勉強の『心・技・体』について。まずは『体』から。

今、受験生面談を実施しています。その際に通塾時間の見直しも提案しています。ある意味、生活サイクルの見直しと言ってもいいでしょう。大きくは2つ、早く塾に来る生徒さんと遅くに塾に来る生徒さんに分けさせてもらっています。前者のほうは自宅で勉強が出来ない生徒さん向けです。下校後、極端な話、そのまま塾に来る、そして17時10分からの授業・・・終われば帰宅しないでそのまま、

塾で自習して勉強量を確保する。そして帰宅。食事や風呂、就寝前に暗記モノ。後者は帰宅して自分のペースでまず、家庭学習。塾には20時15分から来るパターン。そうやって行動を継続し習慣に変えていく。本来は夏期講習を経て、長時間勉強する体力を皆さんは既に身につけている筈ですから、いまさら学習量の確保・・・と言っているのは致命的です。次に見据えているのは、**本番を常に意識する。**例えば、外部の公開模試などは集合時間が朝早く、普段塾で受ける模試とは違った状況で設定されています。実際の入試も午前中から行われますから、かなり良い予行演習になっているのです。ですが、朝眠くて本来の実力が発揮できなかった、と言う生徒さんが大半です。最初に言うておきましょう。まずは、本番で100%実力を発揮できる生徒さんなどは、ほとんどいないでしょう。8割実力が出せれば良いほうです。それも「模試」という練習試合を何度も何度も受験しての結果です。「模試」という練習試合を経験しないで入試するのはギャンブルと同じです。まずは本番同様の環境で、「模試」を受験する。そして、結果にて課題を確認し、また次の「模試」で課題をクリアできたのか確認する。その繰り返しです。**本番、同様の環境で追い込まないと課題や問題点は出てきません。**そうやって課題を繰り返し確認し本番に強い生徒さんになっていきます。それと同時に少しずつ朝早く起きて、朝に強い体になりましょう。朝が弱い人ほど早め早めに対策が必要です。次に『技』・・・これは苦手な強化を徹底的に鍛える、あるいは得意科目を極めるところでしょう。弊塾では中3入試演習を用意しました。定員4名で締め切ります。なかには苦手教科をそのままにして受験に挑むと、不安で仕方なくなり、勉強に手がつかなくなる場合があります。ですから、今この時期に徹底的に苦手教科と向き合い、弱点克服を意識しましょう。「冬休みまで毎日1時間は数学の問題を解く！」とか、「毎日英文法と英単語を見直しする！」とか、コツコツ努力することが大切です。そのコツコツが受験当日、自分自身の自信につながってきます。「あれだけ勉強したのだから大丈夫だ」「自分は誰よりも努力してきた」という自信。最後に『心』。誰が何と言おうと 高校に行く、

中学に行くという強い精神力。とくに実業系の高校は2月14日に特別入試があります。ここでは大半の生徒さんが不合格となります。その後、合格した生徒さんを横目に再度、3月9日の一般入試です。「また、不合格だったら・・・」という想像を絶するプレッシャーとの戦いにもなります。そんな時、自分を支えてくれるのは、自分自身の精神力になってきます。「絶対に高校に合格する！」という強い気持ち、最後のひと押しとなり、入試に立ち向かう勇気を生み出してくれます。『心・技・体』の訓練、こういう経験は高校や社会人になっても必要です。頑張ってください。

10月22日(土)は講師研修のため庭瀬校は休校となります。

10月22日(土)は講師研修のため庭瀬校は休校となります。

年内模試、中3は10月29日(土)11月3日(木)、小6は11月19日(土)です。

すでに一部の生徒さんから申し込みを頂いておりますが再度のご案内です。年内最後。中3生は3回練習試合に参加できます。29日午前中は学芸館高校の高校受験準備模試(無料)、夕方の17時から岡山県公開模試(3100円税別)。そして11月3日の祝日は明誠学園の山陽新聞模試(無料)です。ここでの各模試は面談でお話をした8月模試の課題を持ち込んでクリアしていきましょう。本番同様の環境で対応できるのか?です。小6受験生はいよいよ最後です。11月19日(土)弊塾で行います。対象の方には申込書を同封していますので期日までご提出ください。

定員4名の中3入試演習は苦手科目を単元別に、得意科目は高いレベルで極める。

面談でもご案内した中3入試演習。発展では実際に予想問題を45分で解き、課題の分析。特別入試・基礎は確実に解かなければならない問題を徹底反復。11月12日(土)23日(祝日水曜)12月10日(土)17日(土)の期間の4日間を通じてテキストを完了。**締め切りは11月4日(金)定員で締め切ります。**対象の生徒さんには案内書を同封しています。

11月3日(木)23日(水)は祝日休校、振替は5日と26日の当週土曜日です。

原則、祝日は休校とさせて頂いております。当週の土曜の同時間で振替していますのでご都合の悪い生徒さんについては個別にお申し出ください。対応いたします。同封の年度予定を更新しました。(バージョン3)差し替えをお願いします。

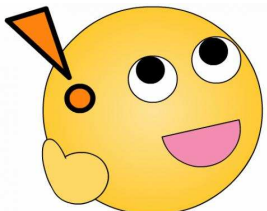
事前告知、2017年冬期講習(志望校特訓)は12月26日(月)~1月7日(土)です。

第1の志望校合格へ向けて最後の仕上げとなる冬期講習。例年、冬期講習は高校生・中学生・小6、5受験生のみ対象としています。(受験の予定のない小学生の方では個別に対応します。ご相談ください。)2017年の志望校特訓は今年は12月27日(火)~30日(金)(特別入試・私立専願)年明け1月4日(水)~7日(土)(普通科一般入試)の連続4日特訓、小6受験生は1月4、5日の予定です。通常授業は年末は12月24日(土)で終了、年始は1月10日(火)からとなります。

現行中2生からの大学入試制度改革で教育は変わっていく。必要な能力は4つ

- 1、**言語能力。**現在の学習は「読む」「書く」の学力が90%です。これからはよく言われる4技能(書く・聞く・話す・読む)のうち、「話す」や「聞く」に重心が移ります。入試ではディスカッション入試や面接、自己PR、プレゼンなどです。また英語の科目が大学受験から無くなります。「話す・聞く」は現行のセンター試験では到底判別不可能。事前に英検やGテック、ティップなどの外部試験のスコア実績が各々の志望大学の受験条件となっていきます。
- 2、**コミュニケーション能力。**他人の意見を聞いて内容を理解し自分の意見を述べたり、複数の意見をまとめたりする力。これは普段からご家庭での会話や他のグループ(部活、塾、習い事、子供会や地域の行事参加)などでの交流で小学生の時から身につけたいものです。リーダーシップは決して天性のものではなく、鍛えることができます。
- 3、**情報編集能力。**「答のない問題」を考えていく能力。今は情報生産することではなく、『編集できるか』『いかに蓄えた知識を使えるか』です。蓄えた知識をいかに使うかが問われます。文脈力です。(その前に蓄えないといけません)
- 4、**不測の事態に対応する能力。**今ある仕事の半分は10年後なくなると言われています(マイケル・A・ホルター)。また、今年、小学校に入学する子供の65%は現在ない仕事に就くそうです(キャシー・デビット)。

1994年には日本は一人当たりのGDP(国内での稼ぎ高)は世界3位でした。2015年は26位です。さすがに国も焦るはず。今後ますます人口減少にむかっていく日本。目先の志望校も大切ですが、先の見通しも見てあげて、子供たちには幸せになってほしいと思います。(下記が、実際の昨今の大学入試問題です。)



1、あなたが朝起きたとき、もし異性(男性なら女性、女性なら男性)になっていたら、どのような有利さと不都合が生じるかを述べなさい。そしてその理解にもとづいて、男女共同参加を推進するためにどのような施策が重要かについて考察しなさい。

2、人はなぜ人を殺してはいけないか、その理由を述べなさい。そして、その理由に照らして、死刑や戦争が容認されている現実について考察しなさい。

3、日本の未来を左右する重要な課題を3つあげ、それらが他の課題よりも優先されるべき理由を述べなさい。